

## ○東松山市くらかけ清流の郷条例

平成31年3月20日

条例第4号

## (設置)

第1条 みどりと清流豊かな都幾川鞍掛橋周辺の自然環境に親しむ空間を提供することで地域の活性化を図るとともに、都幾川鞍掛橋周辺の自然環境を観光資源として活用するため、東松山市くらかけ清流の郷(以下「清流の郷」という。)を設置する。

## (位置)

第2条 清流の郷は、東松山市大字神戸559番地1に置く。

## (事業)

第3条 清流の郷は、次に掲げる事業を行う。

- (1) 水辺空間の保全及び創出に関すること。
- (2) 観光の振興に関すること。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、清流の郷の設置の目的を達成するために市長が必要と認める事業に関すること。

## (施設)

第4条 清流の郷に、次の施設を設ける。

- (1) バーベキュー場
- (2) 休憩所
- (3) 散策路
- (4) 前3号に掲げるもののほか、市長が必要と認める施設

## (利用の制限等)

第5条 市長は、清流の郷を利用する者(以下「利用者」という。)が次の各号のいずれかに該当するときは、清流の郷の利用を制限し、若しくは禁止し、又は退去を命じることができる。

- (1) 前条各号に掲げる施設(以下「清流の郷の施設」という。)を損傷し、又は損傷するおそれがあると認められるとき。
  - (2) 公の秩序又は善良の風俗を乱すおそれがあると認められるとき。
  - (3) 前2号に掲げるもののほか、清流の郷の管理上支障があると認められるとき。
- 2 市長は、清流の郷の管理上必要があると認めるときは、清流の郷の全部又は一部の利用を禁止し、又は制限することができる。

## (損害賠償)

第6条 利用者は、自己の責めに帰すべき事由により清流の郷の施設を損傷し、又は滅失したときは、これを修理し、又はその損害を賠償しなければならない。ただし、市長がやむを得ない事由があると認めたときは、この限りでない。

## (指定管理者による管理)

第7条 市長は、清流の郷の設置の目的を効果的に達成するため、地方自治法(昭和22年法律第67号)第244条の2第3項の規定により、法人その他の団体であつて市長が指定するもの(以下「指定管理者」という。)に清流の郷の管理を行わせることができる。

## (指定管理者の指定の手続)

第8条 指定管理者の指定は、規則で定めるところにより、指定を受けようとするものの申請により行う。

- 2 市長は、次に掲げる基準を満たすもののうち最も適切な管理を行うことができると認められるものを指定管理者として指定するものとする。
- (1) 利用者の平等な清流の郷の利用を確保することができること。
  - (2) 関係する法令、条例及び規則を遵守し、適正に清流の郷の運営を行うことができる

こと。

- (3) 清流の郷の設置の目的を効果的に達成し、効率的な運営を行うことができること。
- (4) 指定管理業務([次条](#)に規定する指定管理者の業務をいう。以下同じ。)を安定して行う経営基盤を有していること。
- (5) 指定管理業務を通じて取得した個人に関する情報の適正な取扱いを確保することができること。

(指定管理者の業務)

第9条 指定管理者が行う業務は、次のとおりとする。

- (1) [第3条各号](#)に規定する事業に関すること。
- (2) 清流の郷の施設の維持管理に関すること。
- (3) 原状回復に関すること。
- (4) [前3号](#)に掲げるもののほか、市長が別に定める業務に関すること。

(管理の基準)

第10条 指定管理者は、次に掲げる基準により、指定管理業務を行わなければならない。

- (1) 関係する法令、条例及び規則を遵守し、適正に清流の郷の運営を行うこと。
- (2) 清流の郷の施設の維持管理を適切に行うこと。
- (3) 指定管理業務を通じて取得した個人に関する情報を適正に取り扱うこと。

(指定の取消し等)

第11条 市長は、指定管理者が[次の各号](#)のいずれかに該当するときは、指定管理者の指定を取り消し、又は期間を定めて指定管理業務の全部若しくは一部の停止を命ずることができる。

- (1) 指定管理業務又はその経理に関する市長の指示に従わないとき。
- (2) [第8条第2項各号](#)に掲げる基準を満たさなくなったと認めるとき。
- (3) [前条各号](#)に掲げる基準を遵守しないとき。
- (4) [前3号](#)に掲げるもののほか、当該指定管理者による管理を継続することが適当でないときと認められるとき。

2 市長は、指定管理者が[前項](#)の規定による処分を受け、これによって損失を受けることがあっても、その補償の責めを負わない。

(指定管理者による施設の現状変更等)

第12条 指定管理者は、清流の郷の施設の改修、増設その他市長が別に定める現状変更を行おうとするときは、あらかじめ市長の承認を得なければならない。

2 指定管理者は、その指定の期間が満了したとき、又は[前条第1項](#)の規定により指定を取り消され、若しくは期間を定めて指定管理業務の全部若しくは一部の停止を命ぜられたときは、その管理をしなくなった施設を速やかに原状に回復しなければならない。ただし、市長の承認を得たときは、この限りでない。

(委任)

第13条 この条例に定めるもののほか、必要な事項は、規則で定める。

附 則

この条例は、平成31年4月1日から施行する。